

研究課題名	ポータブルナビゲーションシステムを用いた側臥位手術における人工股関節全置換術に関する後ろ向き研究
研究の意義・目的	ポータブルナビゲーションシステムを用いた側臥位手術における人工股関節全置換術の寛骨臼カップ設置角度、脚長変化量計測精度を調査すること *ナビゲーションシステム：より正確な手術を目的として、手術中に、コンピュータを用いて行なう技術です。 *寛骨臼カップ設置角度：骨盤側の人工関節の角度です。 *脚長変化量：手術による足の長さの変化です。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2024年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2018年11月～2019年12月に大阪市立大学医学部附属病院の整形外科で、ポータブルナビゲーションシステムを用いた側臥位手術における人工股関節全置換術を受けられた患者さまが対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【診断名、年齢、性別、CT画像、身長、体重、手術時間、手術侵入方法、出血量、術中合併症、使用インプラント情報、使用器械・ナビゲーション情報】
試料・情報の他機関への提供	当院の患者様については、大阪市立大学医学部附属病院整形外科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。また、各共同研究機関から試料・情報の提供を受けて研究を実施します。
この研究を行っている共同研究機関	所属：白庭病院 職名：関節センター長 氏名：岩切 健太郎 所属：NTT 東日本 関東病院 職名：人工関節センター センター長 氏名：大嶋 浩文 所属：産業医科大学 整形外科学教室 職名：講師 氏名：川崎 展 所属：函館中央病院 職名：整形外科 人工関節センター長 氏名：笹沢 史生 所属：東千葉メディカルセンター 職名：整形外科 副部長 氏名：中嶋 隆行 所属：市立甲府病院 職名：科長 氏名：中村 祐敬 所属：市立豊中病院 職名：リハビリテーション科部長 兼任 氏名：山本 健吾
試料・情報を管理する責任者	研究代表施設：大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学 研究責任者：洲鎌 亮
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学 (担当者氏名) 洲鎌 亮 電話番号：(06) 6645-3851 メールアドレス： sugama@msic.med.osaka-cu.ac.jp